

平成 29 年 5 月 12 日

各 位

上場会社名 ムトー精工 株式会社
 代表者 代表取締役社長 田 中 肇
 (コード番号 7 9 2 7)
 問合せ先責任者 取締役
 管理本部担当 金子 貞夫
 (TEL 0 5 8 - 3 7 1 - 1 1 0 0)

連結業績予想と実績値との差異、
 法人税等調整額及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 11 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期業績予想と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異について
 平成 29 年 3 月期通期連結業績 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 22,000 | 150 | 100 | 80 | 11 円 13 銭 |
| 実 績 値 (B) | 24,068 | 553 | 672 | 288 | 40 円 15 銭 |
| 増 減 額 (B-A) | 2,068 | 403 | 572 | 208 | — |
| 増 減 率 (%) | 9.4 | 269.0 | 572.7 | 260.7 | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期) | 22,474 | △472 | △215 | △2,254 | △313 円 71 銭 |

2. 差異が生じた理由

下期以降、熊本の震災による部品供給の停止の影響は終息し、自動車関係部品及び金型の受注が予想を上回った結果、売上高は業績予想と比べて増加となりました。利益につきましては、売上高の増加による付加価値高の増加に加えて、米国大統領選後の円安基調が収益改善に寄与し、営業利益及び経常利益が業績予想より大幅に増加となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、後述の税効果適用により増加となりました。これらの結果、上記の通り業績予想と実績値との間に差異が発生いたしました。

なお、当連結会計年度の業績の詳細は、本日開示しております「平成29年3月期決算短信」に記載のとおりであります。

3. 法人税等調整額の計上について

海外子会社からの配当方針を変更したことにより将来加算一時差異が発生していることから、当該差異に法定実効税率を乗じたうえで、連結財務諸表において繰延税金負債及び法人税等調整額を 240 百万円計上いたしました。

4. 特別損失の計上について

当事業年度 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日) において、ムトー(タイランド)CO., LTD. の平成 29 年 3 月までの欠損金の時価ベースの純資産額を超えたため、関係会社出資金評価損 433 百万円、債務保証損失引当金繰入額 25 百万円を個別の財務諸表に計上いたしました。連結財務諸表に与える影響はございません。

以 上